

令和8年6月発行 No.78



いわくに市議会だより

シー

See議会



「鯉」
作者：岩国高校坂上分校 山本あいさん



表紙作品紹介 & 学校紹介は16ページをご覧ください

令和8年度予算を審議2

● 令和7年度一般会計補正予算を可決

1月臨時会は、1月27日に招集され、1日間の会期で開催されました。

まず、公務上の事故及び公用車の事故に関する専決処分の報告が2件行われました。

次に、エネルギーや食料品等の価格高騰の影響を受けている市民や事業者への支援や、こども経費を計上した令和7年度岩国市一般会計補正予算(第4号)が上程され、その所管分について本会議の休憩中に順次、各常任委員会を開催し、経済常任委員会での岩国市プレミアム商品

ました。
全常任委員会での審査の終了後、本会議を再開し、本補正予算の議案を全会一致で原案のと

● 令和8年度一般会計予算などの議案等63件を議決

3月定例会は、2月24日に招集され、3月23日までの28日間の会期で開催されました。

一般質問は、3月5日から9日までの3日間(休日を除く)で、18人の議員が登壇して行いました。

各常任委員会は11日から16日までの4日間(休日を除く)で開かれました。

最終日には、議案59件を議決(可決58件、否決1件)し、閉会しました。

● 予算規模791億5千万円の一般会計当初予算を可決

宇野千代をモデルとするドラマ観光振興事業

○予算額 8,166万2千円(商工費)

- ・本市出身の作家宇野千代をモデルとしたドラマの放送を契機とし、周遊観光につながる様々な施策と誘客プロモーションを展開。

○予算額 328万7千円(教育費)

- ・宇野千代が卒業した岩国尋常小学校の校舎を活用している岩国学校教育資料館において、企画展を開催。



いこいと学びの交流テラス管理運営事業

○予算額 2億2,975万6千円

- ・福祉・科学学習施設を核に、ふれあい交流施設や自然交流施設、健康増進施設を配置した総合的な福祉・交流拠点として運営。



ハイライト



もの成長を応援する子育て世帯への支援を行うための事業実施に必要な経費及び衆議院議員総選挙等に必要で、各常任委員会へ審査を付託しました。

券発行事業や教育民生常任委員会での物価高対応子育て応援手当支給事業についてなど、慎重な審査を行いおり可決して、閉会しました。

【3月定例会の日程】

| 月日 | 内容 |
|--------|---------|
| 2月 24日 | 本会議初日 |
| 3月 5日 | 一般質問 |
| 3月 6日 | 一般質問 |
| 3月 9日 | 一般質問 |
| 3月 11日 | 経済常任委員会 |

| 月日 | 内容 |
|--------|-----------|
| 3月 12日 | 教育民生常任委員会 |
| 3月 13日 | 建設常任委員会 |
| 3月 16日 | 総務常任委員会 |
| 3月 23日 | 本会議最終日 |

(前年度比32億5千万円減)

岩国市博物館整備事業

○予算額 13億3,326万6千円

- ・岩国市博物館等施設再整備計画、岩国市博物館基本計画に基づき、新たな博物館を整備するとともに、徴古館を改修。
(令和8年度:博物館建設工事)



3

補聴器購入費助成事業

○予算額 300万円

- ・18歳以上64歳以下の軽度・中等度難聴者の補聴器の購入に対し、費用の一部(上限3万円)を助成することにより、コミュニケーション能力の向上を図り、就学・就労の継続及び新規就労を支援。



4

議案と審議結果

QRコードから
全議案が御覧
いただけます



【全会一致で可決した議案等】

▼議案

| 件名 | 概要 | | | | | | | | |
|----------------------------|---|--------|--------|------------------|------------------|------------------|----------------|------------------|-------------------|
| 令和7年度岩国市一般会計補正予算(第5号) | 補正前の額 866億2,828万円 補正額 △15億1,807万4千円 補正後の額 851億1,020万6千円 | | | | | | | | |
| 令和7年度岩国市市場事業特別会計補正予算(第2号) | 補正前の額 3億3,421万9千円 補正額 △665万1千円 補正後の額 3億2,756万8千円 | | | | | | | | |
| 令和7年度岩国市駐車場事業特別会計補正予算(第2号) | 補正前の額 2,220万円 補正額 △522万1千円 補正後の額 1,697万9千円 | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市土地取得事業特別会計予算 | 本年度予算額 6億400万円 前年度当初予算額 6億100万円 増減額 300万円 | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市周東食肉センター事業特別会計予算 | 本年度予算額 1億8,810万円 前年度当初予算額 2億1,900万円 増減額 △3,090万円 | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市観光施設運営事業特別会計予算 | 本年度予算額 5,730万円 前年度当初予算額 3,670万円 増減額 2,060万円 | | | | | | | | |
| 令和8年度錦帯橋管理特別会計予算 | 本年度予算額 2億6,030万円 前年度当初予算額 2億160万円 増減額 5,870万円 | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市市場事業特別会計予算 | 本年度予算額 2億9,320万円 前年度当初予算額 3億3,020万円 増減額 △3,700万円 | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市駐車場事業特別会計予算 | 本年度予算額 2,540万円 前年度当初予算額 2,220万円 増減額 320万円 | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市水道事業会計予算 | <table border="0"> <tr> <td>○収益的収支</td> <td>○資本的収支</td> </tr> <tr> <td>収入額 26億1,800万3千円</td> <td>収入額 11億2,331万5千円</td> </tr> <tr> <td>支出額 24億7,199万9千円</td> <td>支出額 21億9,557万円</td> </tr> <tr> <td>差引額 1億4,600万4千円</td> <td>差引額 △10億7,225万5千円</td> </tr> </table> | ○収益的収支 | ○資本的収支 | 収入額 26億1,800万3千円 | 収入額 11億2,331万5千円 | 支出額 24億7,199万9千円 | 支出額 21億9,557万円 | 差引額 1億4,600万4千円 | 差引額 △10億7,225万5千円 |
| ○収益的収支 | ○資本的収支 | | | | | | | | |
| 収入額 26億1,800万3千円 | 収入額 11億2,331万5千円 | | | | | | | | |
| 支出額 24億7,199万9千円 | 支出額 21億9,557万円 | | | | | | | | |
| 差引額 1億4,600万4千円 | 差引額 △10億7,225万5千円 | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市工業用水道事業会計予算 | <table border="0"> <tr> <td>○収益的収支</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収入額 2,444万6千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支出額 6億2,339万7千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>差引額 △5億9,895万1千円</td> <td></td> </tr> </table> | ○収益的収支 | | 収入額 2,444万6千円 | | 支出額 6億2,339万7千円 | | 差引額 △5億9,895万1千円 | |
| ○収益的収支 | | | | | | | | | |
| 収入額 2,444万6千円 | | | | | | | | | |
| 支出額 6億2,339万7千円 | | | | | | | | | |
| 差引額 △5億9,895万1千円 | | | | | | | | | |
| 令和8年度岩国市簡易水道事業会計予算 | <table border="0"> <tr> <td>○収益的収支</td> <td>○資本的収支</td> </tr> <tr> <td>収入額 3,554万6千円</td> <td>収入額 9,316万7千円</td> </tr> <tr> <td>支出額 2,806万2千円</td> <td>支出額 9,595万1千円</td> </tr> <tr> <td>差引額 748万4千円</td> <td>差引額 △278万4千円</td> </tr> </table> | ○収益的収支 | ○資本的収支 | 収入額 3,554万6千円 | 収入額 9,316万7千円 | 支出額 2,806万2千円 | 支出額 9,595万1千円 | 差引額 748万4千円 | 差引額 △278万4千円 |
| ○収益的収支 | ○資本的収支 | | | | | | | | |
| 収入額 3,554万6千円 | 収入額 9,316万7千円 | | | | | | | | |
| 支出額 2,806万2千円 | 支出額 9,595万1千円 | | | | | | | | |
| 差引額 748万4千円 | 差引額 △278万4千円 | | | | | | | | |
| 岩国市簡易水道条例 | 周東町下久原の一部の地区における簡易水道の創設等に伴い、規定の整備を行うため、条例の全部を改正するもので、令和8年4月1日から施行する。 | | | | | | | | |
| 岩国市特別職の指定等に関する条例の一部を改正する条例 | 審議監の給料月額の上限額を改定するもので、令和8年4月1日から施行する。 | | | | | | | | |
| 錦帯橋条例の一部を改正する条例 | 錦帯橋入橋料の額を改定することについて、規定の整備を行うもので、令和8年9月1日から施行する。 | | | | | | | | |
| 岩国城条例の一部を改正する条例 | 岩国城入場料の額を改定することについて、規定の整備を行うもので、令和8年9月1日から施行する。 | | | | | | | | |
| 岩国城索道条例の一部を改正する条例 | 岩国城索道旅客運賃の額を改定することについて、規定の整備を行うもので、令和8年9月1日から施行する。 | | | | | | | | |
| 新岩国駅前広場整備工事請負契約の一部変更について | 新岩国駅前広場整備工事請負契約について、工期を令和8年3月31日から令和8年9月30日に、契約金額を4億5,260万9,300円から4億9,087万7,200円に変更する工事請負契約を締結するもの | | | | | | | | |
| 財産の無償譲渡について | 二鹿地区内にある二鹿集会所を、地元自治会に無償譲渡することについて、議決を求めるもの | | | | | | | | |
| 指定管理者の指定について | <p>対象施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい交流館西岩国 ・ 岩国市民文化会館 ・ 岩国行波の神舞伝承館 ・ 沼田ふれあい神楽交流館 岩国市日の出公園 ・ 寂地峡観光施設 ・ 美川農林漁業体験実習館「山はたる」 弥栄湖湖面利用施設ほか7件 ・ 美和阿賀ふれあいセンター ・ 本郷ライスセンター | | | | | | | | |

▼議案

| 件名 | 概要 |
|---------------------------|---|
| 市道路線の認定について | 開発行為に伴う新設道路を市道路線に認定するため、議決を求めるもの |
| 市道路線の変更について | 開発行為等に伴い、路線の終点を変更するため、議決を求めるもの |
| 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について | 美川町の南桑地域内にある下水処理を行う農業集落排水施設について、設備機器の更新等を計画することに伴い、辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定することについて、議決を求めるもの |
| 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について | 美和町の秋掛地域内にある下水処理を行う農業集落排水施設について、設備機器の更新等を計画することに伴い、辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定することについて、議決を求めるもの |
| 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について | 令和5年3月に策定した錦町の宇佐郷辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更することについて、議決を求めるもの |
| 岩国市過疎地域持続的発展計画の策定について | 現在の「岩国市過疎地域持続的発展計画」の計画期間が令和8年3月31日までとなっていることから、現行の計画の終了を見据え、引き続き、持続的発展の基本的方針、目標、過疎地域の対策などを定めるため、令和8年度から令和12年度までを計画期間とした「岩国市過疎地域持続的発展計画」を策定することについて、議決を求めるもの |
| 岩国市副市長の選任につき、議会の同意を得るについて | 岩国市副市長を選任するため、提案するものである。 |

【賛否が分かれた議案等】

※概要は省略しております。

※議決結果 ○=可決、認定、承認、同意、採択 ×=否決、不認定、不承認、不同意、不採択

※議員の賛否等 ○=賛成 ×=反対 退=退席(採決時不在) 欠=欠席(終日不在)

※議長(片岡勝則)は表決に加わりません。

※会派名の略称は次のとおり 共産党=日本共産党市議団、市政改革=市政改革クラブ、リベ=リベラル岩国、声=市民の声をさく会、市=市民クラブ、草=市民ファースト草の根

| 件名 | 議決結果 | 憲政会 | | | | | 志政いわくに | | | | 公明党議員団 | | 共産党 | | 市政改革 | | 同志会 | | リベ | | 声 | | 市 | | 草 | |
|-------------------------------------|------|------|------|------|------|-------|--------|------|------|------|--------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | 片岡勝則 | 貴船 齊 | 桑原敏幸 | 瀬村尚央 | 武田伊佐雄 | 松川卓司 | 藤重建治 | 藤本泰也 | 丸茂郁生 | 矢野匡亮 | 奥江徳成 | 桑田勝弘 | 中村 豊 | 野本真由美 | 小川安士 | 長岡辰久 | 松田一志 | 川口隆之 | 細見正行 | 石原 真 | 山本辰哉 | 姫野敦子 | 中村恒友 | 重岡邦昭 | 広中英明 |
| 令和7年度岩国市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号) | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和7年度岩国市国民健康保険特別会計補正予算(第4号) | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和7年度岩国市介護保険特別会計補正予算(第4号) | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和7年度岩国市病院事業会計補正予算(第2号) | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和8年度岩国市一般会計予算 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和8年度岩国市後期高齢者医療特別会計予算 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和8年度岩国市国民健康保険特別会計予算 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和8年度岩国市介護保険特別会計予算 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和8年度岩国市病院事業会計予算 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和8年度岩国市下水道事業会計予算 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩国市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩国市保育園条例の一部を改正する条例 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩国市国民健康保険条例の一部を改正する条例 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩国市下水道条例及び岩国市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩国市へき地保育園条例を廃止する条例 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩国市介護保険条例の一部を改正する条例 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 退 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩国市議会議員定数条例の一部を改正する条例 | × | 議長 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | |

Pick up

1

議案第9号

令和8年度岩国市一般会計予算



経済常任委員会

朝ドラ「ブラッサム」による観光客増加への対応

問 宇野千代をモデルとするドラマ観光振興事業の予算内訳を問う。

答 令和8年秋に放送予定のNHK連続テレビ小説「ブラッサム」の放送を契機とした周遊の促進、観光プロモーションの推進、宇野千代生家の受入れ環境の整備等に関連する予算で、臨時駐車場の整備、生家の展示内容の更新、照明の修繕、駐車場への仮設トイレ設置等に係る費用を計上している。

問 観光客増加による交通渋滞やごみなどのオーバーツーリズムへの対策を問う。

答 駐車場については、臨時駐車場を近隣スーパーの敷地内に設ける予定である。警備員を配置するなど安全対策も実施していく予定であり、NPO宇野千代生家と連携しながら、観光客や住民の皆様にご不便をかけないよう取り組んでまいりたい。また、トイレについては毎日清掃を行っているが、設備の不具合や清掃状況の悪化などが確認された場合は、管理者と連携し、速やかに対応してまいりたい。さらに、ごみの対策については、現在も観光の繁忙期には通常時よりも収集頻度を増やしているが、状況に応じて臨時で収集するなどの対策を講じてまいりたい。

Pick up

2

議案第9号

令和8年度岩国市一般会計予算



教育民生常任委員会

給食費無償化の財源振替による子育て支援の拡充について問う

問 これまで防衛省の交付金で、小・中学校の給食費の無償化を行ってきた。令和8年度から小学校の給食費について、文部科学省の交付金を活用することとした判断について説明を求める。

答 防衛省の交付金では、給食単価である1食当たり315円で算定するので、総額約2億6,681万円を見込む。対して、文部科学省の交付金の算定では1食当たり301円となる。1食当たりの算定金額は文部科学省のほうが少なく見えるのだが、対象が就学援助世帯まで広がるため、支給総額は約3億247万円とな

り、文部科学省の交付金を選択した。

問 国による給食費の無償化に伴う財源の振替により、防衛省の基金の取崩しが約2億7,000万円減る。要望の多い高校生の医療費の無償化を実施する場合、追加で約1億2,000万円が必要になるとのことだが、取崩しの減額分を活用し実施を検討していただきたかったが、どうお考えか。

答 制度の拡充については、十分に検討を重ねたが、来年度は政策として選択しない判断に至った。今後も引き続きしっかりと議論してまいりたい。

常任委員会では、付託された議案などの審査を行い、その経過及び結果を本会議で報告します。本ページでは、審査報告のうち、特に市民の皆様にお伝えしたい審査の経過を抜粋して御紹介します。

Pick up

3

議案第35号

岩国市下水道条例及び岩国市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例



建設常任委員会

下水道料金改定について、使用水量の少ない世帯に配慮を求める

問 このたびの料金改定では基本水量が10立方メートルから5立方メートルへ引き下げられたため、改定前は、使用水量が10立方メートルまでの、基本料金で収まっていた世帯でも、基本料金から外れるケースが出てくる。こういった世帯を含め、主に高齢者が想定される、使用水量が少ない世帯に対して、配慮が足りないのではないか。

答 使用水量別の下水道料金改定額の中で、特に、使用水量が5立方メートルまでの増額率は最も低く抑えられており、使用水量の少ない世帯に対しては、一定の配慮を行ったものとなっている。

問 今般のイラン情勢の影響により、原油価格を含む諸物価の高騰が下水道料金の改定日である本年10月1日まで継続することも考えられる。この場合、経済的弱者に配慮し、料金改定の延期を検討する必要があるのではないか。

答 今後の状況を注視し、市民生活への影響を見極めながら、しかるべきときに状況判断を行って、市民への影響が最小限になるよう、適宜適切に対応してまいりたい。

Pick up

4

議案第9号

令和8年度岩国市一般会計予算



総務常任委員会

錦川鉄道経営対策事業費補助金について

問 財源の過疎債は過疎地域計画を県に提出した後、国から県を通じて市に配分されると聞いているが、このたびの錦川清流線の存続が決定されたことを受け、同計画の提出後に追加で当該補助金を過疎債で対応する場合、その部分について県から上乗せ配分はあるのか。

答 当該補助金は今年度の決算見込み、今年度の経常損失に対して支払う補助金である。財源として過疎債を充てる場合、国から配分される枠が錦川鉄道に着目して新規で上乗せ配分されることはない。

問 錦川清流線の存続に伴い、錦川鉄道に係る補助金に過疎債を充てる場合、ほかの過疎地域における事業に影響がないように財源を確保できるのか。

答 今後は過疎債をはじめとする地方債や国の交付金の活用も含めて、財源の検討を行ってまいりたい。



代表質問

※会派（構成員3人以上）を代表して行う質問のこと



憲政会

武田伊佐雄 議員



いこいと学びの交流テラス供用開始について

問 様々な議論を重ねてきた科学センター機能を有する施設がいよいよ完成する。多くの市民に会場していただくためのオープニングイベント

や施設運営について問う。

答 黒磯地区の岩国医療センター跡地において、総合的な福祉交流のまちづくりを実現するための福祉・科学学習施設が3月末に完成予定である。4月19日には午前中

に完成記念式典を開催し、午後からは市民の皆様には施設を開放して、オープニングイベントを開催するための準備を進めている。

福祉関係では、スタンプラリーや赤ちゃんよちよちレースをはじめ、筋肉量や体脂肪率の測定ができる体験型ブースなどを用意している。科学センターでは、新しくなった展示やサイエンスショーを楽しんでいただくとともに、移動式プラネタリウムによる星空体験などを予定している。屋外ではキッチンカーの出店も予定しているため、美しい瀬戸内海を眺めながらの食事を楽しんでいただきたい。

子育て環境の充実したまちづくりについて

問 産後に大変な思いをされているお母さんが安心でき、赤ちゃんとの暮らしに自信が持てるように、お母さんと赤ちゃんにとって嬉しいことを形にするための産後ケア事業がある。そのサポート体制のさらなる充実のため、利用率の向上を図り、国の基準額に比べて委託料が低過ぎることやハイリスク加算について見直しをするなど、子育て環境の充実を目指して、産後ケア事業をさらに拡充すべきと強く考える。拡充に向けた取組を問う。

答 支援を希望する全ての方が安心してより多く利用することができ、事業の担い手である産科医療機関等において安定した提供ができる体制を確保するため、利用回数と委託料の見

直しを行う。今後も、ニーズを把握しながら、事業を委託する事業所との連携を強化し、サポート体制の充実に努める。

▶その他の質問



志政いわくに

丸茂郁生 議員



- ・南海トラフ巨大地震について
- ・本市の名産品や特産品のプロモーションについて
- ・新岩国駅を中心とした地域の活性化について



公明党議員団

野本真由美 議員



産後ケア事業の実績と今後の拡充について

問 令和7年度の利用実績と令和8年度からの事業拡充について問う。

答 令和7年度の利用実績(1月末現在)は、申請者数は291人、延べ利用日数は宿泊型が201日、通所型が670件、居宅訪問型が108件となり、令和6年度と比べ大幅に増加している。

令和8年度からは、これまでの利用回数(宿泊型6

泊7日まで、通所型と居宅訪問型を合わせて7回まで)を見直し、宿泊型、通所型、居宅訪問型を合わせて、14回まで利用可能とする。(宿泊型は6泊7日が上限)

委託料については宿泊型が1泊2日を3万円から6万円に、通所型が4時間以上を1万円から2万円に、4時間未満を5千円から1万円に、居宅訪問型は7千円から1万2千円に見直す。また、多胎児を養育する母親受入れの場合はハイリスク加算として、1日7千円を加算する。今回の見直しにより、希望する全ての方が利用できる体制を確保していく。



日本共産党市議団
長岡辰久 議員



20年間で出生数約半減、先進地に習い改善を

問 少子化対策として国民に子供を産めと言うのは間違い。経済的・社会的事情で将来の展望が描けなくなっていることが問題である。

兵庫県明石市は少子化対策として5つの無料化で成果を上げている。市の取組を問う。

答 妊娠・出産・子育てに関する経済的支援、地域での子育て支援などを実施している。

問 結婚し子供を産み育てるには、雇用の安定

が必要である。雇用の安定についての取組を問う。

答 高校1年生全員に岩国の企業ガイドを配布し、企業誘致にも取り組んでいる。

問 岩国城下町地区を中心とした観光について、滞在時間が短く、観光消費の拡大が課題である。渡橋すれば割安になるセット券の販売など商店と相談すべきと思うが、市の取組を問う。

答 宇野千代生家、重要文化的景観の岩国七町などエリアが拡大した。民間の施設や事業者とも連携し、魅力ある観光地づくりに取り組む。

一般質問

※議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くこと

eスポーツの推進について

問 eスポーツは子供から高齢者まで参加できるユニバーサルスポーツと言える。eスポーツを通じて、多世代が交流する機会を創出することで地域コミュニティの活性化につながることを期待できる。地域活性化という観点から、主体的にeスポーツの取組を推進するべきではないかと考えるが、見解を問う。

答 本市のスポーツを通じた世代間交流の取組として、モルックなどのニュースポーツの取組を行っている。eスポーツもニュースポーツ同様、世代間交流による地域コミュニティの活性化とい

う観点から取り組んでいきたいと考えるが、通信環境の確保など、一般のスポーツ大会等とはやや異なる対応も必要となるので、他市におけるeスポーツの推進に取り組む関係団体と連携したイベントの実施例も参考に、今後検討してまいりたい。



公明党議員団
中村 豊 議員



子供たちが健やかに成長できる教育を！

問 令和9年度からデジタル教科書を活用した教育が予定されているが、どのように活用するのか。

答 小学校低学年では画像や動画、音声などを取り入れ、デジタル端末を効果的に活用する。小学3年生から段階的にタイピング入力を指導する。

問 VDT症候群(視力低下等)の症状が出た場合の対策は、また学校長の判断でデジタル教科書の使用を中止できるか。

答 児童が健康上の不調を訴えた場合、学校長と担任が協議したうえ、児童の安全を最優先した対応を周知している。

問 デジタル教育データ^(※1)のマイナンバーカード活用について。

答 通知表やテスト結果など、学校が持つ学習履歴・成績を電子化し、マイナンバーカードを使ってポータルサイトで確認できる仕組みが示されているが、現在のところ、このような取組を導入する予定はない。国、県の動向を注視する。

(※1)デジタル教育データ…学籍情報、出席簿、テスト結果や成績情報、進路情報、活動記録等の学校で経験するあらゆる情報のこと。



日本共産党市議団
松田一志 議員



岩国基地、マイナ保険証、部活動の地域移行

問 米空母艦載機部隊の受入れの判断材料である普天間基地の移設と辺野古新基地建設について、米国内では新たに使用できる民間施設提供が問題になっているが、国の見解及び市の対応について説明を求める。

答 国からは「辺野古へ移設完了後も普天間飛行場が返還されないという状況は全く想定していない」との回答であった。市としては、普天間基地の

移設に関する考えは当時と変わるものではない。

問 マイナ保険証でも資格確認書でも同じように受診できるか説明を求める。

答 どちらでも同じように受診できる。

問 中学校の部活動が地域クラブに移行するに当たって、取組の現状と今後の方向性についてお聞かせください。

答 地域展開の推進に当たっては、子供たちが多様で豊かな生活が送れるよう地域クラブ、競技団体、保護者の皆様との協働により様々な課題に対応していきたいと考えている。

水中ロボットフェスティバルin岩国について

問 合併20周年を迎えるこの機に、国内外の水中ロボット関連企業やエンジニアが岩国市に注目し集う、思い切ったまちづくりに挑戦していただきたいと考える。岩国市には、通津沖工業団地内に国の施設である艦艇装備研究所岩国海洋環境試験評価サテライトがある。昨年8月には、このサテライトでNPO日本水中ロボネットが主催する水中ロボットフェスティバルが開催されたと聞く。共催する岩国市もこれを機に水中ロボット関連企業や大学などを誘致し、将来は本市が「水中ロボットのまち・岩国」となるよう取り組んでいくと意気込ん

でいる。その取組と対応について伺う。

答 本市では、このサテライトを積極的に活用し、水中ロボット関連企業の集積や企業・大学などの研究開発の拠点化を図り、「水中ロボットのまち・岩国」となるよう目指している。そのため、まずは今大会を通じ、新たなイノベーションの創出はもとより、将来を担う人材の育成と確保に取り組んでいきたい。



市民クラブ
重岡邦昭 議員



市民ファースト草の根
広中英明 議員



錦川清流線存続から10年後の再検討について

問 錦川清流線がみなし上下分離方式で存続が決まり、今までどおり利用できるの

で安心した。しかし、10年後に再検討すると附帯されている点が気になる。10年後に廃線となるかもしれないとなれば、社員のモチベーションは下がり、離職者が出るのではないかと心配する。社員が今後も安心できる対策が必要だと考

えるが、所見を伺う。

答 重要な指摘だと受け止めるが、この10年後の検討は、廃止を前提とはしていない。むしろ、沿線地域の皆様や錦川鉄道株式会社と連携強化を図り、鉄道の価値を高め、存続が当然だと判断される状況をつくるのが最も重要だと考え、安心して働ける環境整備について検討する。





同志会

石原 真 議員



地域要望にいち早く応える課を総合支所に！

問 中山間地域の人口減少は顕著な状況にあり、このまま減少が続けば担い手が不足し、地域での生活にも大きな支障を来す

おそれがある。こうした状況を少しでも改善するためには、行政の関わりは不可欠である。そこで、各総合支所に道路や水路の補修や清掃、草刈りなど、地域からの各種要望に対してすばやく対応するための課を設置できないか。

答 過疎化や高齢化による中山間地域のマンパワー不足は、本市における重要な課題であると認識している。各総合支所に住民からの要望に即応する体制をつくるという御提案は、地域コミュニティの維持や中山間地域の暮らしの安全・安心に直結する重要な課題であると認識しており、職員配置の見直しや民間委託の効果的な活用、関係部署との連携強化などにより、地域における身近な行政サービスの充実に向け、総合的に検討を進めてまいりたい。

災害に強いまちづくりについて

問 聞くハザードマップの検討状況について伺う。

答 視覚障害のある方を含む情報弱者の皆様への防災情報の提供については、その重要性を認識している。総務省では、情報アクセシビリティの好事例として、視覚障害者の方がハザードマップの内容を理解で



きるよう、地図の情報を音声で提供するサービスである耳で聴くハザードマップを選定しており、既に多くの自治体で導入が進んでいる。市としても、紙媒体やウェブ版ハザードマップを読めない方が音声で情報を得られることは、避難行動の格差を埋める効果があると考えており、調査研究してまいりたい。



公明党議員団

奥江 徳成 議員



4年生大学の設立・誘致について

問 人口減少が進展する中、とりわけ若い世代の社会減に歯止めがかからない状況が続いている。本市

志政いわくに

藤重 建治 議員



としても、様々な事業を展開し対策を講じていると承知しているが、高校卒業時の大学進学による市外への流出が大きいと考える。そこで、本市にある岩国短期大学と米軍基地内にあるメリーランド大学とのコラボや、全国に類をみない艦艇装備研究所の大学として

の構想はないか。また、近隣の大学の新たな学部の新設時に誘致等も考えられる。地元での産学官での議論が望まれる。「夢をかたちに」をモットーに頑張ってきた福田市長に、大学設立に向けた取組をお願いしたいが、いかがか。

答 大学の設立には財源等様々なハードルが予想されるが、若者世代の定住促進は市の活力を維持していくために不可欠な要素と言える。夢の実現に向けて第一歩を踏み出してまいりたい。



志政いわくに
藤本泰也 議員



チャレンジショップの設置について

問 全国的にチャレンジショップを設置している市町が増えてきている。働き方も変わり、勤めることだけでなく、自分で起業したい若者や女性も増えてきている。国において、地方創生の起業支援やスタートアップ支援のメニューがある。店舗型やキッチンカー等形態は様々であるが、公共施設や観光施設等への設置について問う。

答 市としましては、チャレンジショップの取組は創業支援や地域のにぎわい創出に一定の効果が期待できるものと認識しており、遊休施設を含む公共施設の有効活用の可能性も含め、観光振興や地域経済の活性化にもつながる取組の一つとして検討してまいりたい。



子供たちを守るための方策について

問 全国的に子供への不適切な事件が発生している。安心して過ごせる保育の環境づくりに市はどのように取り組んでいるか。また、防犯カメラ等の設置について、どのように考えているか。

答 保育士による不適切な保育と疑われ、保護者から御意見をいただいた場合は、施設長と市の担当者が現場を確認し、状況を調べた上で、改善に向けた話合いや研修の実施を指導している。児童福祉法の改正により、保育士による児童虐待が疑われる場合の通報の仕組みも整えられている。防犯カメラについては、公立の園では現在設置していない

が、園児や保育士を守る方法の一つと考えており、今後、保護者や関係団体の意見を聞きながら調査研究してまいりたい。



リベラル岩国
姫野敦子 議員



▶ その他の質問

- ・地域医療体制の充実と介護人材確保のため、地域医療の現状と潜在ケアマネジャーの活用について
- ・補聴器購入助成の評価と公共施設トイレ整備、観光振興と地域の魅力発信について



公明党議員団
桑田勝弘 議員



市営住宅等の共益費の徴収方法について問う

問 市営住宅の浄化槽使用料を含む共益費の徴収が課題となっている。未納分を当該自治会会計から立て替えて業者に支払っているが、未納者分の滞納額も累積し、その回収分を含め、徴収が困難となっている。徴収方法の在り方を検討すべきであるが、考えを伺う。

低廉な家賃で住宅を供給できると考えている。しかし、高齢などの理由により、共益費を徴収する作業に大きな負担を強いられている方の声も聞いている。そのため市では、共益費を徴収する方法については、どのような方法が入居者の方々にとってふさわしい負担軽減策となるのか、専門的な知見を得ることも視野に、様々な角度から検討していきたいと考えている。

答 現在、共益費の徴収を入居者の方々自身が行うことにより、徴収に係る経費が削減でき、最も



市民の声をきく会
中村恒友 議員



交通安全(自転車の交通違反)について

問 4月1日から自転車運転者に対し、交通反則通告制度、通称「青切符」が導入される。今年に入り、歩道上での自転車と歩行者との接触事故が複数発生している。市民に向けた自転車ルールの徹底について問う。

答 自転車は法律上、軽車両と位置づけられ、自動車と同じ車両の一つになる。自転車で横断歩道を通行する際、歩行者の通行を妨げるおそれの

あるときは、自転車に乗ったまま横断してはならないとされている。岩国警察署や交通安全岩国市対策協議会と連携し、交通ルールの周知・啓発に努め、歩行者や自転車の交通安全に取り組んでみたい。

▶ **その他の質問**
・生徒の自主性を育てる教育について



他市と比べて危機的財政ではないと考える

問 財源不足29億円とのことだったが、財政調整基金充当で予算が組めたということか。

答 平成29年度以来財源不足が生じているが、当初見込みより歳入も増えて、24億6千万円の基金取崩しで対応した。

問 財政調整基金残高は標準財政規模対比でどのような状態か。

答 10年前は21.7%で、最も高い平成29年度は27.3%、令和6年度は25.6%である。

問 他市に比べたら、どのような状況か。

答 県内13市の令和6年度決算では、約6%から様々だが、本市は4番目に大きい率である。

問 財政調整基金を確保できている要因は何か。

答 将来負担の軽減を財政運営の基本方針として健全運営に努めており、財政調整基金が良好な結果に表れている。

問 財政的余力については、どのように見ているのか。

答 財政調整基金残高の適正規模は国から示されていないが、標準財政規模の20%以上が健全財政運営に必要と考えている。



日本共産党市議団
小川安士 議員



憲政会
松川卓司 議員



中心市街地の活性化について

問 岩国駅西口の再開発事業は準備組合設立から16年以上が経過しているが、今年2月に、さらに延期すると発表された。市民の間では「いつできるのか」、「本当にできるのか」といった不安の声が聞こえる。そこで、これまでの経緯と今後の見通しについて問う。

答 再開発事業には、大きく5つのステップがある。ステップ1「都市計画決定」、ステップ2「組合設

立」、ステップ3「事業計画認可」、ステップ4「権利変換計画認可」、ステップ5「解体、建築工事着工、完成」となる。現在はステップ3まで進んでいるが、昨今の工事費高騰等の影響で計画変更を余儀なくされている状況である。市としては、中心市街地活性化に大きな影響を与える事業であることから、今後も関係団体と連携しながら、中心市街地活性化に資する快適で魅力あるまちづくりに取り組んでいく。

視察報告

中山間地域振興施策調査特別委員会

【地域コミュニティ推進の取組を調査】

本特別委員会では、令和8年1月20日、21日に佐賀県佐賀市と長崎県平戸市を訪問し、地域コミュニティ推進の取組等を学びました。

平戸市では、地域ごとの課題にきめ細かくアプローチできる地域運営組織を市内全体で形成し、行政と連携して地域課題の解決に当たっており、今回の視察では、10年以上取り組んできた経過やそのノウハウについて調査を行いました。

本特別委員会としても、今回の視察で得られた知見を今後の委員会活動に生かしてまいります。



地域医療体制の勉強会を実施

【持続可能な地域医療体制の構築に向けて】

令和8年3月23日、教育民生常任委員会は深刻化する少子高齢化や医師不足を見据え、本市の医療体制をどのように維持するかについて勉強会を行いました。初めに健康医療部から、次期岩国市地域医療計画の策定スケジュールや方針について詳細な説明を受け、関係機関との連携体制について確認しました。

委員からは、計画の実効性や関係機関との情報共有の在り方、中山間地域における診療機能の確保などについて、活発な質疑・意見交換が行われました。



欠員に伴う補欠選挙は実施されません

本年1月に市議会議員の定数28人に対し、3人目の欠員が生じましたが、公職選挙法第113条第1項第6号に基づき、欠員が定数の6分の1(5人)を超えないため、市議会議員の任期満了に伴う一般選挙まで選挙が行われる予定はありません。

議員活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほか、各種研修や市内の行事などへの参加など、様々な活動を行っています。今回は1月から3月までの活動実績を報告します。

1月

- 5 (月) 初市
- 6 (火) 令和8年岩国商工会議所会員新年互礼会
岩国市観光協会役員新年互礼会
- 7 (水) 第3回定期監査
(8日、9日、13日、14日)
- 10 (土) 旭第二自治会新年互礼会
- 11 (日) 令和8年岩国市消防出初式
岩国市二十歳のつどい



- 12 (月) 第40回川下とんど祭り
- 13 (火) 一般社団法人青年会議所2026年度新年互礼会
- 14 (水) 行政視察受入れ対応(宜野湾市)
- 16 (金) 岩国市老人クラブ連合会岩国支部令和8年新年互礼会
- 19 (月) 議会運営委員会、会派代表者会議
- 20 (火) 中山間地域振興施策調査特別委員会
行政視察(佐賀市、平戸市)～21日
- 22 (木) 行政視察受入れ対応(千歳市)
令和7年度岩国市社会教育功労賞表彰式
- 26 (月) 例月出納検査
- 27 (火) 本会議
中山間地域振興施策調査特別委員会
岩国法人会新春講演会
- 28 (水) 令和7年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式
岩国商工会議所女性会新年互礼会
- 30 (金) 山口県トラック協会岩国支部新年互礼会



- 31 (土) 岩国中央ロータリークラブ創立40周年記念式典

2月

- 3 (火) 令和7年度岩国・和木なかよし運動会
第4回事前審査結果報告
- 5 (木) 山口県東部地区部落問題研究会第32回講座



- 7 (土) 岩国市保育協会新春交歓会
- 9 (月) 第4回定期監査
(10日、12日、13日、16日、19日)
- 11 (水) 令和8年「岩国市建国記念の日祝賀式典」



- 12 (木) 全国市議会議長会第185回建設運輸委員会
- 13 (金) 令和8年柳井地域広域水道企業団議会第1回定例会
- 18 (水) 議会運営委員会、会派代表者会議
中山間地域振興施策調査特別委員会
- 19 (木) 岩国地区消防組合議会情報交換会
- 21 (土) 日米交流合同コンサート
- 24 (火) 本会議



- 24 (火) 議会広報特別委員会
- 25 (水) 例月出納検査

3月

- 5 (木) 一般質問(～9日まで)
- 6 (金) 議会運営委員会、会派代表者会議
- 9 (月) 議会運営委員会、会派代表者会議
- 10 (火) 相模原市議会議長の表敬訪問対応



- 11 (水) 経済常任委員会
- 12 (木) 教育民生常任委員会
- 13 (金) 建設常任委員会
- 16 (月) 総務常任委員会
- 17 (火) 議会運営委員会
- 19 (木) 岩国短期大学第54回学位記授与式
- 20 (金) 岩国市新市誕生20周年記念式典



- 23 (月) 議会運営委員会、会派代表者会議
本会議、議会広報特別委員会
教育民生常任委員会勉強会
- 24 (火) 岩国市本郷山村留学センター修業式



- 25 (水) 岩国商工会議所第278回通常議員総会懇親会
例月出納検査
- 26 (木) 令和8年海上自衛隊岩国航空基地春の集い
- 27 (金) 海上自衛隊呉地方総監部春の集い
- 31 (火) 議会運営委員会



作品の紹介 & 学校紹介

作品の紹介



やまもと
山本あいさん



3年生体育祭よさこい

今回、個人的な思い出から鯉を描きました。

昔、家で鯉を飼っており、家族と一緒に餌やりをしていた記憶が今も残っています。鯉は私にとって懐かしく大切な存在です。この表紙を描く中で、当時の思い出がよみがえりました。過去の記憶を大切にしながら、これからも歩んでいきたいと思えます。

今号の表紙は、岩国高校坂上分校に作成してもらいました！

次号の表紙も引き続き、市内の高等学校の皆さんに作成してもらいます！

学校紹介

坂上分校は、地域との積極的な交流を大切にしている学校です。神楽などの伝統行事や地域行事にも力を入れて取り組んでいます。また、自然豊かな環境に囲まれ、落ち着いた雰囲気の中で学ぶことができます。生徒数が少ないため、先生から一人一人丁寧な指導が受けやすい学校です。自分の個性を大切にしながら、日々成長しています。

6月定例会 6月5日(金)開会予定です。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|----------------------|----------------------|------------|------------|----------|----|
| 5/31 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 開会 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 一般質問 | 17 一般質問 | 18 一般質問 | 19 | 20 |
| 21 | 22 (委員会) 経済・教民 | 23 (委員会) 建設・総務 | 24 | 25 | 26 閉会 | 27 |

※開会時間は午前10時の予定です。傍聴をご希望の場合は、本庁舎6階の議場受付までお越しください。
※日程が変更となる場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

議場に心が和む「生け花」



3月定例会の一般質問の間、「専心池坊岩国支部」の方々に生け花を展示していただきました。

編集後記

本市出身の作家宇野千代をモデルとした連続テレビ小説「ブラッサム」が、この秋に放送開始されます。岩国市内でもロケが行われ、3月定例会において関連事業の予算が成立するなど、市を挙げて誘客プロモーションを展開してまいります。

さて、議員の残りの任期も半年を切りました。最後まで市民の皆様の声に耳を傾け、御意見を市政に反映すべく、緊張感のある議会運営に努めてまいります。

【議会広報特別委員会】

委員長：松川 卓司
副委員長：長岡 辰久
委員：川口 隆之・武田伊佐雄
中村 恒友・野本真由美
広中 英明・矢野 匡亮

目の不自由な方へ

いわくに市議会だより「See議会」の音声データを希望される方は、議会事務局にお問い合わせください。(議会事務局 議事課 TEL 29-5193)

発行／岩国市議会 〒740-8585 山口県岩国市今津町一丁目14番51号 TEL(0827)29-5193 FAX(0827)21-1001
編集／議会広報特別委員会 印刷／フジ美術印刷株式会社 <https://iwakunishigikai.jp>